

# ZTNAを使用して優れた ユーザエクスペリエンスを 提供する

アプリへのアクセスをデバイス、  
場所、時間の制限なく保護



働き方を改革し、  
ビジネスを推進する





「アクセス方法について悩むことなく、ユーザがアプリを利用でき、我々ができるだけ少ない作業でその機能を迅速にサポートできるようにすることが、理想的な形でした」

- Mike Towers氏、CSO 

## ユーザの進化

2020年を迎えた今、全従業員がオフィスで働く時代は終焉を迎え、自宅、ホテル、空港でも仕事をするようになりました。エンドポイントのチームから支給されたBlackBerryが使われることはなくなり、BYODのスマートフォン、タブレット、ノート PCは仕事でも趣味でも使われるようになりました。

従業員だけでなく、会社が契約しているサードパーティの外注業者も保護する必要があります。これらのすべてのユーザが、あらゆるデバイスを利用し、場所やアプリケーションの種類に関係なく、プライベートアプリに同じようにアクセスできるようにする必要があります。かつては、セキュリティに妥協することなく、これらのデバイスからのアクセスを可能にする手段がありませんでしたが、今はそうではありません。

## ユーザの多様化

ユーザが世界中に分散し、多様化する中で、プライベートアプリケーションへの安全なアクセスを提供することが、ITチームにとっての課題になっています。15年前とは異なる働き方であっても共通点は残されており、すなわち、ビジネスを円滑に遂行するには、すべてのユーザにプライベートアプリケーションへの高速かつ信頼性の高いアクセスを提供する必要があります。ユーザへのアクセスの提供にあたっては、以下の点を考慮します。





### 外出先で働くユーザ

セールス担当バイスプレジデント、Sam Davis氏

「私が仕事で外出している時間はおそらく75%位だろうと思います。空港、ホテル、客先にいることが多く、待ち時間も仕事をしています。働く環境が常に変化する中で、お客様により良いサービスを提供するには、ビジネスリソースにすばやくアクセスする必要があります」



### オフィスで働くユーザ

財務マネージャ、Danielle Allen氏

「私はほとんどの時間、勤務地であるカリフォルニア州サンノゼにある本社オフィスで働いています。多くの従業員から支払いの依頼が毎日寄せられるため、財務アプリケーションを常に利用し、迅速にアクセスして、依頼を処理できるようにしておく必要があります」



### 外注業者

Elaina Thalín氏、Web開発外注業者

「私は約8か月の契約期間でこの会社の仕事をしています。社員ではなく、出社もしませんが、仕事をするためには、いくつかのプライベートアプリケーションにアクセスする必要があります。アクセスできなければ、仕事を終わらせることができません」



### 在宅勤務者

マーケティングマネージャ、Justin Miller氏

「私が住んでいるフロリダでは、ハリケーンなどの気象警報がよく発令されます。かつては、自らと家族の安全を確保した上で、自分の仕事をする必要がありました」

ユーザの種別や職務に関係なく、従業員は、あらゆる場所からプライベートアプリケーションに迅速かつ安全にアクセスする必要があります。これを可能にし、セキュリティによってユーザの生産性が低下しないようにするには、ITが正しいテクノロジーを利用する必要があります。これこそが、VPNが現代の作業環境に対応できなくなった理由です。



## VPNから生じる不利益からの解放

VPNは開発から30年以上も経過しているため、セキュリティ設計の不備によってユーザエクスペリエンスが損なわれ、ユーザの使用に耐えることができなくなっています。

### レイテンシ、スケーラビリティの欠如、ユーザエクスペリエンスの低さ

VPNは、ネットワークへのアクセスを保護することを目的に設計されたものです。つまり、アプリがパブリッククラウドで実行中であっても、すべてのユーザトラフィックが最初にデータセンタにバックホールされるため、ネットワークトロンボーンが発生し、レイテンシが発生します。さらには、VPNアプライアンスにはユーザキャパシティの制限があるため、VPNサーバに同時にアクセスするユーザが多すぎると、問題がさらに深刻化する可能性があります。

### ログインの繰り返しと接続の切断

ネットワークが変更されたり、アクティブではない状態が続いたりすると、VPN接続が切断されます。モバイルワーカーの場合は、このような状況が頻繁に発生する可能性があり、結果として、ユーザの不満が募り、生産性が大きく低下します。

### VPNの使用に関する判断の難しさ

パブリックアプリケーションとプライベートアプリケーションの違いをユーザが認識していない場合も少なくありません。アプリケーションのクラウドへの移行が進んでいる今、VPNを使用すべき状況や場所をユーザが判断し、使い方を理解するのが難しくなっています。当然ながら、ユーザにとって、VPNはシームレスでも直感的でもありません。

何千台のDVDプレーヤを接続してNetflixを構築することができなかったのと同様、時間や場所を問わず、プライベートアプリケーションへのアクセスを可能にするには、専用のソリューションを構築する必要があります。そして、そのようなソリューションは、いつでも利用でき、スケーラビリティを備え、ユーザにとって使いやすいものでなければなりません。VPNアプライアンスをデータセンタに後付けしたり、仮想化したり、クラウドに移動したりする方法では、モバイル環境に期待されるユーザエクスペリエンスやネットワークセキュリティ関連の課題は解決されません。**新しいアプローチが必要です。**



# 「2023年までに60%の企業がほとんどのリモートアクセス 仮想プライベートネットワーク（VPN）を段階的に廃止し、 ZTNAに移行する」

ガートナー | Market Guide to Zero Trust Network Access

Steve Riley, Neil MacDonald, Lawrence Orans, April 2019

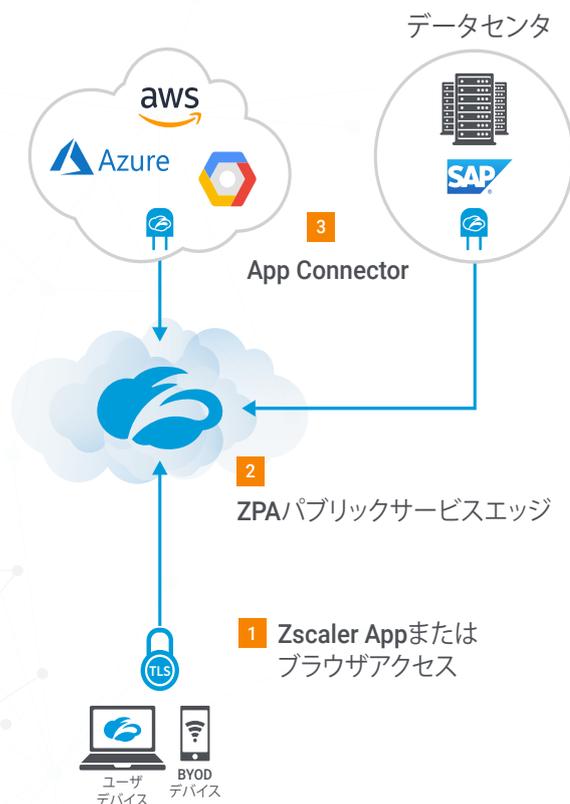
## ZTNAによるユーザの生産性の確保

パブリッククラウド、SSH、RDP、カスタムイントラネット、あるいはWebベースのタイムカードアプリでSAPにアクセスする場合、シームレスなユーザエクスペリエンスが常に求められます。これこそが、ガートナーが、リモートアクセスVPNに代わるテクノロジーとして**ゼロトラストネットワークアクセス（ZTNA）**を提唱している理由です。

ZTNAサービスはほとんどの場合にクラウドでホスティングされており、ポリシーを使用して、特定のプライベートアプリケーションにアクセスできる承認済みユーザを判断します。これらのポリシーでは、ユーザのアイデンティティ、グループ、デバイスポスチャなどのいくつかの基準が考慮されます。

多くのZTNAサービスは完全クラウド提供型であるため、サービスのいくつもあるグローバルプレゼンスポイントのいずれかにユーザが接続すると、プライベートアプリケーションへの安全な接続が仲介されます。この方法によって、VPNアプライアンスより優れた可用性とはるかに高いスケーラビリティが提供されます。ユーザがオンネットワークにならないため、トラフィックがデータセンタにバックホールされることもありません。すなわち、ZTNAサービスによって、エンドユーザによるシームレスなアクセスが可能になり、ビジネスへのリスクが最小限になります。

## ゼロトラストネットワークアクセス（ZTNA）アーキテクチャ



### 1 ゼットスケラーのアプリ またはブラウザアクセス

- トラフィックをIDPプロバイダにリダイレクトして認証する
- クライアントコネクタがトラフィックをパブリックサービスエッジに自動的にルーティングする
- ブラウザアクセスであるため、デバイスにクライアントをインストールすることなく、Webベースのアプリケーションにアクセスできる

### 2 ZPAパブリックサービスエッジ

- ユーザ / アプリ間接続を保護する
- カスタマイズされたすべての管理ポリシーを適用する

### 3 App Connector

- クラウドやデータセンタのプライベートアプリケーションの前面に置かれる
- ZPA Public Service Edgeからの要求にのみ応答する
- インバウンド接続なし  
内側から外側への接続にのみ応答する



## 優れたユーザエクスペリエンスの提供

ユーザが生産的に作業を進められるようにするために、ZTNAサービスの検討を始めませんか？

National Australia Bankのインフラストラクチャ・クラウド・ワークプレイス担当エグゼクティブジェネラルマネージャであるSteve Day氏は、ユーザの生産性向上を成功させました。その方法をご紹介します。

▶ [National Australia Bankの事例（英語）についてはこちら](#)

ZTNAサービスをぜひ体験してみてください。

▶ [デモについて問い合わせる](#)

### ゼットスケラーについて

ゼットスケラーは、世界をリードする多くの組織を支援し、ネットワークとアプリケーションのトランスフォーメーションによるモバイルとクラウドファーストの実現に貢献しています。代表的なサービスである、Zscaler Internet Access™とZscaler Private Access™は、デバイス、場所、あるいはネットワークに関係なく、ユーザとアプリケーションの高速かつ安全な接続を可能にします。ゼットスケラーのサービスは100%クラウドで提供されるため、従来型のアプライアンスやハイブリッドソリューションでは実現できないシンプルさと強力なセキュリティを提供し、ユーザエクスペリエンスの向上を可能にします。185か国以上で使用されているゼットスケラーは、マルチテナントの分散型クラウドセキュリティプラットフォームを運用することで、サイバー攻撃やデータ損失から数千の顧客を保護しています。

[zscaler.jp](http://zscaler.jp)で詳細をご確認いただくか、Twitter (@zscaler) をフォローしてください。

